

テーマ：Weekly Market Report (2007年11月5日～)

発表日：2007年11月5日 (月)

～ECBのインフレに対する見解は？～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
11月5日(月)	日本	金融政策決定会合議事要旨(9/18・19分)					
		福井日銀総裁挨拶	★★				
	欧州	英鉱工業生産(9月)		+0.2%	▲0.1～+0.5%	+0.1%	前月比
11月6日(火)	米国	ISM非製造業景況指数(10月)	★★	54.0	51.7～56.5	54.8	
		ミシュキンFRB理事講演	★				
		クロズナーFRB理事スピーチ	★				
11月7日(水)	日本	景気動向指数(9月)・先行DI 一致DI		0.0%	0.0%	27.3%	
		40年債入札	★★				
	欧州	独製造業受注(9月)		0.0%	▲2.0～+2.5%	+1.2%	前月比
11月8日(木)	米国	バーナンキFRB議長講演	★★★				
		グリーンズパン前FRB議長講演(東京)	★★				
	日本	—					
11月9日(金)	欧州	独鉱工業生産(9月)	★	▲0.4%	▲2.0～+0.5%	+1.7%	前月比
	米国	非農業労働生産性(7～9月期)	★★	+2.7%	+1.5～+4.4%	+2.6%	前期比年率
		消費者信用残高(9月)		+90	+35～+100	+122	億ドル・前月差
11月10日(土)		10年債入札	★				
		リッチモンド連銀総裁講演	★				
		ウォーシュFRB理事講演	★				
11月11日(日)		アトランタ連銀総裁講演	★				
	日本	機械受注(9月)：除船電・民需	★★★	▲1.6%	▲4.3～+8.5%	▲7.7%	前月比
		マネーサプライ(10月)・M2+CD		+1.7%	+1.7～+1.9%	+1.7%	前年比
11月12日(月)		景気ウォッチャー(10月)・現状判断DI				42.9	
		5年債入札	★				
	欧州	ECB理事会	★★★	±0bp	±0bp	±0bp	現行：4.00%
11月13日(火)		BOE金融政策委員会(7日～)	★★★	±0bp	▲25bp～±0bp	±0bp	現行：5.75%
	米国	バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
		30年債入札	★				
11月14日(水)	日本	—					
	欧州	ECB月報					
	米国	貿易収支(9月)	★	▲584	▲608～▲570	▲576	億ドル
11月15日(木)		輸入物価(10月)	★	+1.0%	+0.1～+2.5%	+1.0%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント(11月速報)	★★	80.5	79.0～90.0	80.9	
	日本	臨時国会会期末					
11月16日(金)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、世界的には前週末水準を上回って越週した地域が目立ったが、日米では金利は低下。注目された米FOMCでは、市場コンセンサス通り▲25bpの利下げが実施された。しかし、声明文でリスクが“均衡”とされたことから、FRBが追加利下げには消極的との見方が強まり、米国を中心に世界的に金利は大幅に上昇した。その後、米一部金融機関に対する株式投資判断の引き下げなどをきっかけに、安全性資産に資金が退避する動きが強まったことから、米国を中心に金利が急低下する場面が見られた。また、週末の米雇用統計は市場予想を上回ったものの、引き続き信用不安が強いとの見方から、米金利は週末も低下した。

今週は、経済指標の発表は一服。その中で挙げるとすれば、米ミシガン大消費者センチメントが重要。市場混乱、住宅不安、原油高騰などといった逆風の中で、消費者センチメントがどの程度の悪影響を受けるかは、今月末からのクリスマスセールスを占う上でも重要。このほか、日米中銀高官の講演なども注目される

ものがある。また、一部で利下げ予想があるBOE、インフレが許容範囲を超えているECBの金融政策決定会合も注目される。全般的には、これ以上の金利低下を促すには更なる景気減速の兆候が必要となるが、先週の米雇用統計で示されたようにそこまでデータが弱めで揃っているわけではない。株式市場の動向次第では上下に大きくぶれるリスクはあるが、市場の混乱などがなければ基本的には金利は下げ渋りからやや上昇を予想。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、世界的に株価は下落。米国株は、一部金融機関株に対する投資判断の引き下げをきっかけに急落する場面も見られた。一方、日本株はこれに連れ安する場面もあったが、日経平均株価は前週末水準を小幅上回って越週した。

今週は、引き続き個別決算が材料になる。特に、海外も含めた金融機関の決算発表に対し、予想以上の損失発表などで市場が動揺するリスクは残っていることに注意。このほか原油価格動向も要警戒で、WTIで100ドルを超えたり、クリスマスセールスに悪影響が出るとの見方が生じ、株価の足を引っ張るリスクもある。全体としては方向感無く、やや値動きの荒い展開が続こう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが続落。ただし、日本円はドルを含めた諸通貨に対して下落。FRBが利下げを行ったこと、一部米金融機関に対する厳しい目などがドル安の背景。一方、日本円は世界のリスクマネーの動向に反応するような展開が続く、株高なら円安、株安なら円高という形となった。日銀が利上げを見送り、福井総裁の記者会見や先行きの展望などから、予想外に弱気なイメージが出てきたことが円の押し下げ要因となった。

今週は、ドルについては引き続き米企業動向などが波乱要因となりうる。一方、欧州ではECBとBOEの金融政策決定会合の結果と中味が注目される。BOEは利下げを予想する向きもあり、実際に利下げとなればポンド下落は必至。一方、ECBは据え置きがコンセンサスだが、総裁記者会見などで先々のインフレリスクを強調するようだと、やや後退していた利上げ懸念が再燃、ユーロの一段高に繋がる。円は、引き続き世界のリスク性資産の動向などを意識した展開となろう。

【商品市場】：図表は7ページ

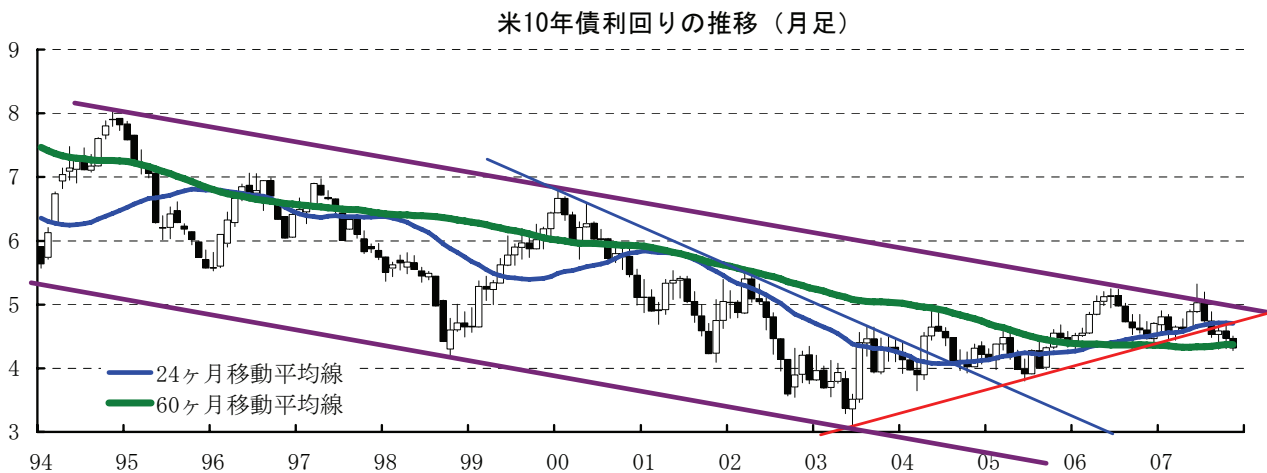
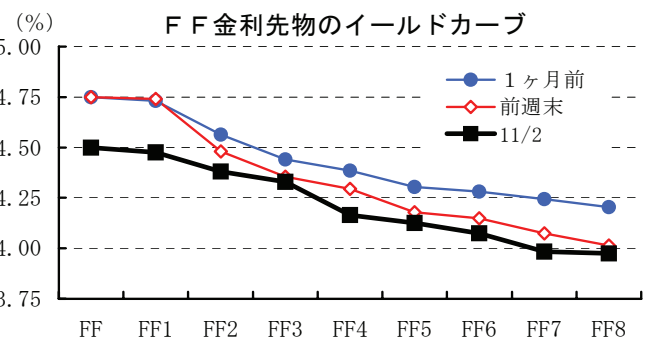
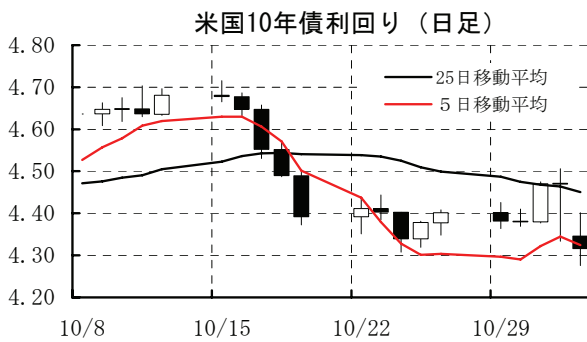
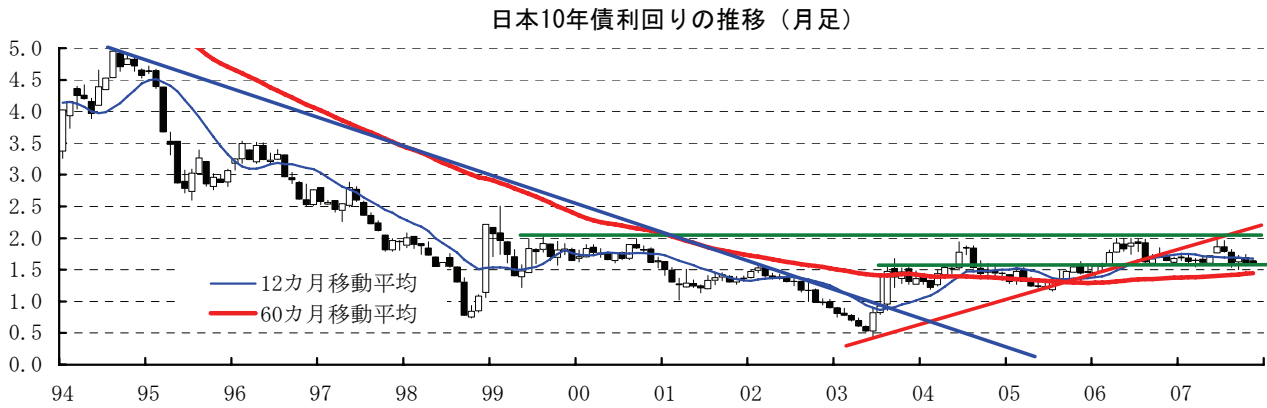
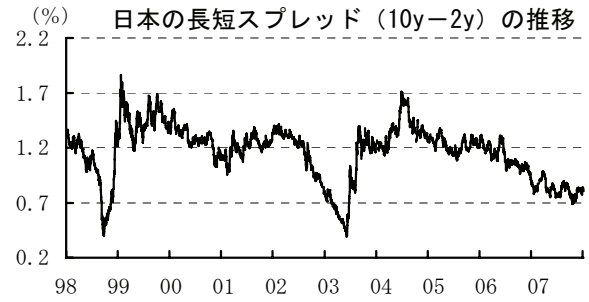
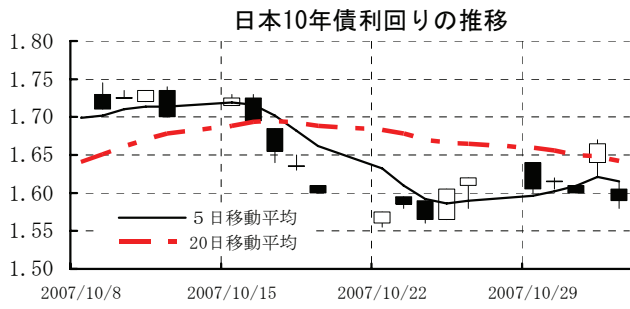
先週は、原油を含め、非鉄金属なども上昇が目立った。原油は米国の在庫動向が押し上げ要因となった。また、FRBの利下げ、世界的なインフレ懸念なども、商品市場への資金流入に繋がっている。

今週は、商品市況全般としては堅調な展開が予想される。注目度の高い経済指標の発表は少なく、市場予想を上回った前週末の米雇用統計の流れを受け、世界経済の底堅さを材料に上昇基調が持続しよう。原油は、米在庫動向や中東情勢などで大きく変わってくるが、基本的には他商品と同様、景気が底堅いとの見方が支えとなろう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.785	+4	▲7	▲0	+4	▲4	▲11	▲1	▲8	▲8	▲7	▲2
	米国	3.674	▲99	▲29	▲10	▲5	▲34	▲39	▲15	▲4	▲4	▲45	▲1
	イギリス	5.023	▲1	▲1	+0	+2	▲21	▲20	▲29	+3	+3	▲18	▲12
	ドイツ	3.944	+27	▲6	▲0	+7	▲16	▲29	+1	+3	+3	▲20	▲5
	スイス	2.552	+41	▲2	+5	+8	▲7	▲21	▲11	▲1	▲1	▲13	▲2
	スウェーデン	4.161	+69	+6	+1	+19	+10	▲19	▲4	+11	+11	▲9	▲2
	ポーランド	5.473	+77	+10	+2	+37	+2	+15	▲0	+15	+15	+10	+7
	カナダ	4.105	+16	+0	▲3	+1	+3	▲27	▲27	+8	+8	▲22	▲2
	メキシコ	7.742	+46	+9	+10	+1	+5	▲1	+9	+3	+3	+0	+3
	ニュージーランド*	7.233	+76	+26	+17	+9	+50	▲70	▲19	+23	+23	▲4	+6
	オーストラリア	6.777	+69	+31	+16	+20	▲3	▲18	+18	+37	+37	▲7	+11
	韓国	5.453	+81	▲4	+4	+13	▲2	+17	+4	▲2	▲2	▲6	▲3
	シンガポール	2.120	▲91	+16	+19	+10	+2	▲21	▲23	+3	+3	▲19	+3
タイ	3.615	▲137	+17	+5	+35	▲19	+3	+6	+18	+18	+3	▲0	
インド	7.752	+66	▲2	+12	▲9	▲37	+30	+3	+2	+2	▲2	▲7	
10年	日本	1.590	▲12	▲11	▲3	+12	▲8	▲19	+8	▲8	▲8	▲10	+2
	米国	4.316	▲28	▲21	▲9	+14	▲29	▲21	+6	▲12	▲12	▲29	+1
	イギリス	4.865	+31	▲10	+2	+21	▲25	▲17	▲2	▲8	▲8	▲19	▲4
	ドイツ	4.177	+44	▲14	+0	+15	▲23	▲11	+9	▲9	▲9	▲20	▲5
	スイス	2.934	+54	▲9	▲1	+16	▲10	▲10	▲2	▲3	▲3	▲14	▲2
	スウェーデン	4.232	+58	▲7	+0	+22	▲18	▲9	+10	▲5	▲5	▲13	▲6
	ポーランド	5.526	+27	▲18	+4	+31	▲4	+19	▲9	▲19	▲19	+2	▲24
	カナダ	4.305	+28	▲2	+2	+6	▲2	▲17	▲8	▲4	▲4	▲19	▲2
	メキシコ	7.922	+4	+1	+11	+15	+0	+10	+8	▲6	▲6	+2	▲3
	ニュージーランド*	6.504	+76	+22	+13	+33	▲7	▲48	+9	+20	+20	▲12	+3
	オーストラリア	6.160	+55	+1	+12	+24	▲23	▲11	+23	+7	+7	▲12	▲7
	韓国	5.543	+73	▲6	+4	+20	▲14	+20	+3	▲4	▲4	▲6	▲4
	シンガポール	2.830	▲27	+12	+8	▲6	+12	▲6	▲22	+11	+11	▲5	▲2
タイ	4.866	▲26	+14	+7	+62	+13	+15	▲2	+9	+9	+2	▲1	
インド	7.861	+26	▲7	+4	+6	▲30	+9	▲2	▲6	▲6	▲0	▲7	
長短スプレッド	日本	+80.5	▲16	▲3	▲3	+8	▲4	▲8	+9	+1	+1	▲3	+4
	米国	+64.2	+71	+9	+1	+19	+6	+18	+21	▲8	▲8	+16	+2
	イギリス	▲15.8	+32	▲9	+2	+18	▲4	+2	+27	▲12	▲12	▲1	+8
	ドイツ	+23.3	+16	▲8	+1	+8	▲6	+18	+7	▲12	▲12	+0	▲0
	スイス	+38.2	+14	▲7	▲6	+8	▲3	+11	+8	▲2	▲2	▲1	+0
	スウェーデン	+7.1	▲11	▲14	▲0	+3	▲28	+10	+14	▲15	▲15	▲4	▲4
	ポーランド	+5.3	▲51	▲28	+1	▲5	▲6	+4	▲8	▲33	▲33	▲8	▲31
	カナダ	+20.0	+12	▲3	+4	+6	▲5	+16	+19	▲11	▲11	+4	▲1
	メキシコ	+18.0	▲42	▲8	+1	+14	▲5	+12	▲1	▲9	▲9	+2	▲6
	ニュージーランド*	▲72.9	▲0	▲4	▲4	+24	▲58	+22	+28	▲2	▲2	▲8	▲3
	オーストラリア	▲61.7	▲14	▲29	▲3	+4	▲20	+6	+4	▲30	▲30	▲5	▲18
	韓国	+9.0	▲8	▲3	+0	+7	▲13	+3	▲1	▲1	▲1	▲0	▲1
	シンガポール	+71.0	+64	▲4	▲11	▲16	+10	+15	+1	+8	+8	+14	▲5
タイ	+125.1	+111	▲4	+2	+27	+31	+12	▲8	▲9	▲9	▲1	▲0	
インド	+10.9	▲40	▲5	▲9	+15	+7	▲21	▲5	▲8	▲8	+1	+0	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。

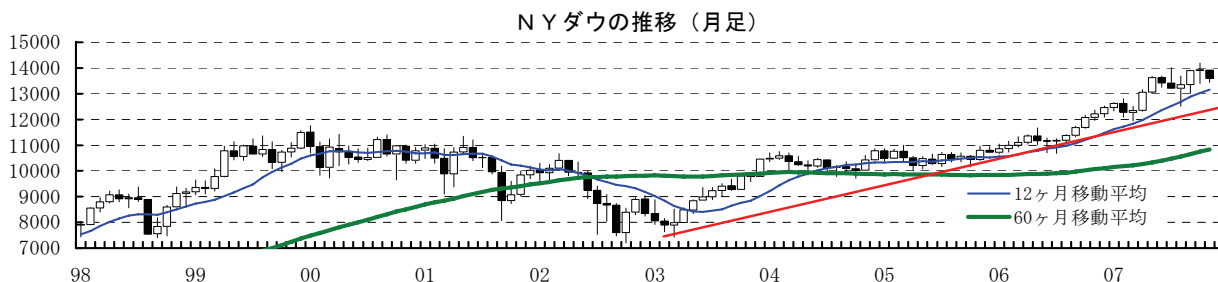
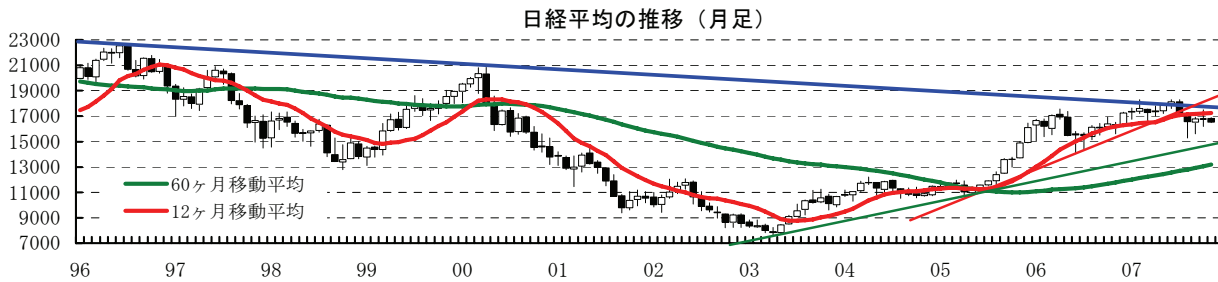
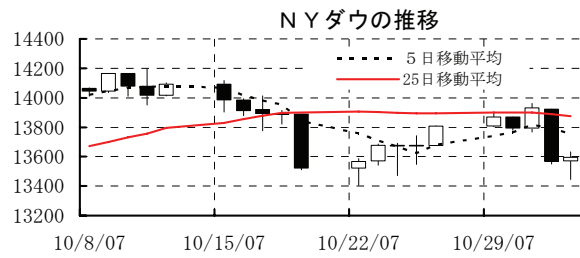
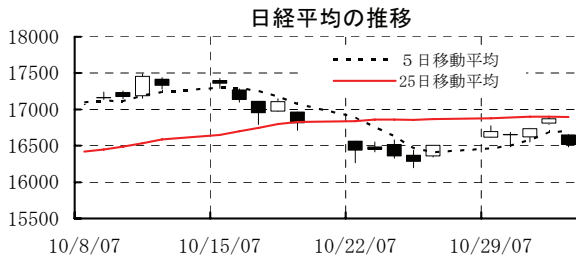


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
日本	日経平均	16517.48	+1.0	▲3.1	+0.1	+2.7	+1.5	▲4.9	▲3.9	+1.3	▲0.3	▲3.0	▲1.8
	TOPIX	1600.17	▲1.2	▲2.4	+1.7	+3.2	+1.1	▲3.9	▲5.7	+0.5	+0.2	▲4.1	▲1.1
	日経店頭	1847.40	▲14.1	▲1.2	▲0.2	+0.7	+2.7	▲2.7	▲7.2	▲2.4	+0.2	▲1.4	▲1.3
米国	NYダウ	13595.10	+13.1	▲3.2	▲1.5	+4.3	▲1.6	▲1.5	+1.1	+4.0	+0.2	▲4.1	+2.1
	S P 500	1509.65	+10.4	▲2.4	▲1.7	+3.3	▲1.8	▲3.2	+1.3	+3.6	+1.5	▲3.9	+2.3
	ナスダック	2810.38	+20.4	+2.3	+0.2	+3.1	▲0.0	▲2.2	+2.0	+4.0	+5.8	▲2.9	+2.9
	フィラデルフィア半導体	457.93	+2.4	▲9.5	+1.3	▲0.9	+2.6	▲0.4	▲0.3	+0.5	▲7.3	▲2.5	▲4.9
イギリス	FT100	6530.60	+6.2	+0.5	▲2.0	+2.7	▲0.2	▲3.8	▲0.9	+2.6	+3.9	▲3.0	+2.0
ドイツ	DAX	7849.49	+26.1	▲1.2	▲1.3	+6.4	+1.6	▲5.3	+0.7	+2.9	+2.0	▲2.0	+0.8
欧州	ダウ欧州50	3783.53	+3.1	▲2.1	▲1.6	+1.9	+0.4	▲3.9	▲0.8	+1.5	+1.7	▲2.9	+0.6
スウェーデン	ストックホルムOMX	1153.22	+6.3	▲6.7	▲1.7	+0.2	▲1.7	▲0.9	▲2.5	+0.7	▲3.1	▲7.2	+0.3
ポーランド	ワルシャワWIG	62154.65	+31.2	+1.6	▲1.9	+6.3	+4.0	▲3.6	▲4.7	▲0.5	+4.6	▲1.1	+0.4
ロシア	RT	2228.15	+36.8	+5.7	+1.6	▲7.0	+6.6	+5.1	▲3.7	+7.9	+7.3	▲1.0	+2.4
メキシコ	ボルサ	30894.63	+34.1	▲1.8	▲3.9	+8.3	▲0.8	▲1.6	▲1.0	▲0.2	+3.8	▲2.0	+1.0
ブラジル	ボベスバ	64050.08	+60.4	+3.3	▲0.4	+6.8	+4.1	▲0.4	+0.8	+10.7	+8.0	▲2.5	+5.6
アルゼンチン	メルバル	2336.70	+28.3	+3.4	+0.4	+4.1	▲2.3	▲0.5	▲5.4	+6.1	+7.5	▲1.1	+4.0
NZ	ニュージーランドSX50	4154.13	+10.5	▲4.1	▲1.7	+2.6	▲1.6	▲0.5	▲2.2	+3.6	▲1.4	+0.2	▲2.1
オーストラリア	AS200	6696.60	+23.8	+0.6	▲0.1	+2.4	▲0.6	▲2.1	+1.7	+5.1	+2.8	▲0.6	▲0.1
香港	ハンセン	30468.34	+62.8	+8.0	+0.2	+1.6	+5.5	+6.5	+3.4	+13.2	+15.5	+2.2	+3.2
韓国	総合	2019.34	+45.9	+0.3	▲0.4	+10.3	+2.5	+10.9	▲3.1	+3.9	+6.1	▲2.8	+2.9
台湾	加権	9273.09	+31.0	▲3.6	▲3.7	+3.4	+9.1	+4.5	▲3.3	+5.5	+2.5	+1.2	+0.2
シンガポール	ST	3715.32	+36.0	▲2.1	▲1.5	+4.5	+1.1	▲0.0	▲4.4	+9.2	+2.7	▲2.8	+0.6
タイ	SET	894.34	+22.7	+4.8	▲0.0	+5.5	+5.3	+10.7	▲5.4	+4.0	+7.3	▲1.3	+2.1
インド	ムンバイSENSEX30	19976.23	+52.6	+15.3	+3.8	+4.8	+0.7	+6.1	▲1.5	+12.9	+14.7	▲4.7	+9.6
中国	上海A	6065.53	+211.8	+4.1	+3.4	+6.8	▲7.0	+16.9	+16.9	+6.3	+7.3	▲1.5	▲3.9
サウジアラビア	サウジ証券株価	8621.45	▲7.6	+9.9	+5.0	+0.9	▲7.0	+8.1	+9.2	▲4.4	+9.6	+2.7	+1.1
クウェート	クウェート総合	12863.4	+24.1	▲0.5	▲1.8	+7.3	+5.6	+3.4	+1.1	+1.5	▲0.9	+0.7	▲0.6
UAE	ドバイ金融市場	5346.69	+16.4	+24.7	+7.6	+17.1	▲1.5	▲3.1	▲0.4	▲0.6	+24.8	+8.7	+1.5

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い) 株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い) 株価を示す。

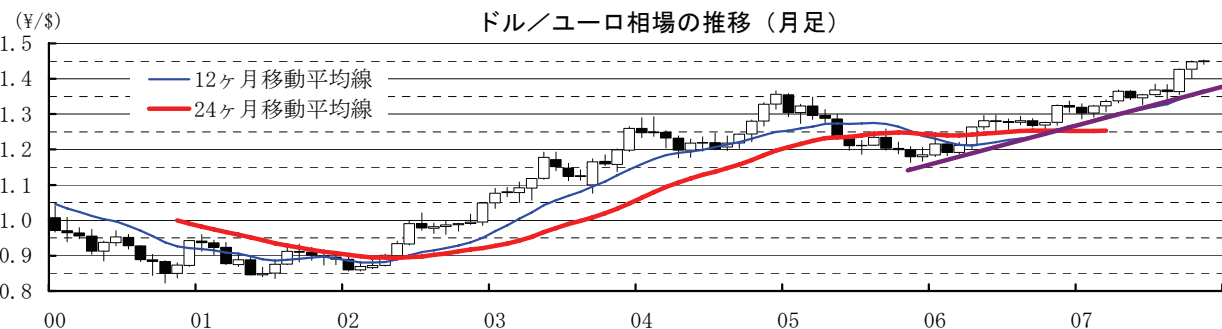
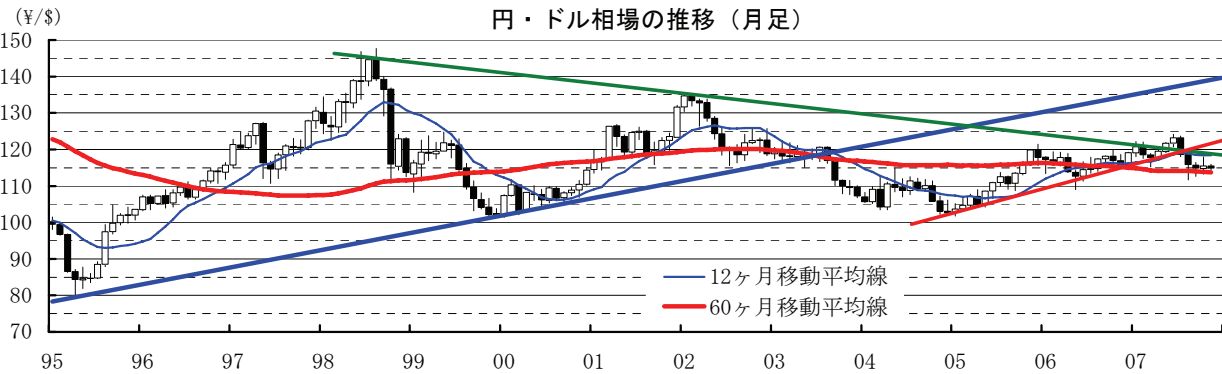
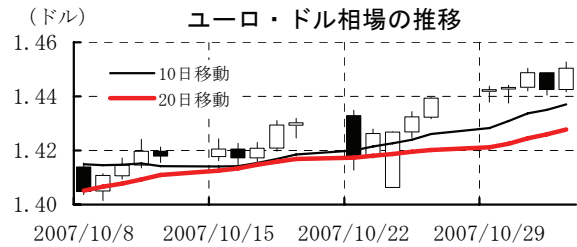
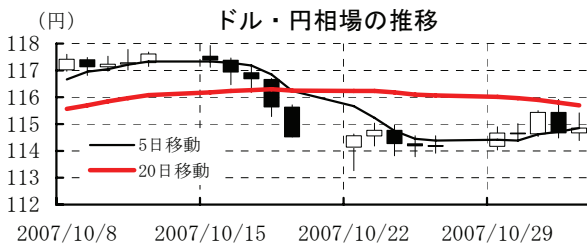


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	114.85	+1.9	+0.8	▲0.6	▲1.8	▲1.2	+3.7	+2.4	+0.8	▲0.5	+2.6	+0.3
ユーロ	1.4504	+13.5	+2.5	+0.8	▲1.4	+0.7	+1.0	▲0.4	+4.7	+1.5	+0.9	+0.6
イギリスポンド	2.0894	+9.5	+2.3	+1.8	▲1.0	+1.5	+1.1	▲0.7	+1.5	+1.6	+0.8	+0.0
スイスフラン	1.1542	+7.3	+1.8	+0.9	▲1.5	+0.3	+1.7	▲0.6	+3.7	+0.5	+1.6	+0.2
スウェーデンクローナ	6.3800	+11.3	+2.1	+0.0	▲3.3	+1.2	+1.5	▲2.4	+6.6	+1.4	+0.1	+0.5
ポーランドズロチ	2.5142	+16.9	+5.6	▲0.2	▲2.0	+1.7	+0.4	▲1.1	+5.7	+5.4	+1.8	+2.7
ロシアルーブル	24.628	+7.7	+1.3	+0.4	▲0.8	+0.6	+0.7	▲0.4	+3.1	+0.8	+0.4	+0.4
カナダドル	0.9348	+17.5	+6.3	+2.8	+3.7	+0.3	▲0.1	+1.0	+6.0	+5.0	+0.5	+0.5
メキシコペソ	10.692	+1.6	+1.9	+0.4	+2.1	▲0.6	▲1.7	▲0.4	+0.9	+2.6	▲0.2	+0.9
ブラジルリアル	1.751	+18.3	+4.5	+1.0	+5.6	▲0.5	+2.4	▲4.3	+6.6	+5.3	▲0.0	+1.8
アルゼンチンペソ	3.129	▲1.3	▲0.4	+1.3	+0.4	▲0.5	▲1.1	▲1.1	+0.2	+0.3	▲0.2	▲0.3
NZドル	0.766	+13.5	+1.0	▲0.1	▲0.5	+4.9	▲1.3	▲7.9	+8.0	+2.0	▲3.7	+2.5
オーストラリアドル	0.9233	+19.2	+4.5	+0.5	▲0.3	+2.6	+0.3	▲4.0	+8.6	+5.2	▲1.6	+3.2
韓国ウォン	907.10	+3.4	+1.0	+0.1	+0.2	+0.5	+0.3	▲2.0	+2.5	+1.4	+0.1	+1.0
台湾ドル	32.406	+1.9	+0.6	+0.2	+1.0	+0.5	▲0.1	▲0.4	+1.0	+0.8	+0.0	+0.4
シンガポールドル	1.4496	+7.1	▲1.9	+0.2	▲0.6	▲0.1	+0.9	▲0.6	+2.6	+2.6	+0.0	+0.7
タイバーツ	31.66	+13.8	+0.3	+0.7	▲0.2	+3.6	+5.2	▲8.0	+1.8	+0.7	▲0.3	▲1.1
インドネシアルピア	9105	+0.1	▲0.2	+0.1	+2.9	▲2.3	▲2.3	▲1.6	+2.9	+0.6	▲0.5	▲0.1
インドルピー	39.44	+12.2	+1.2	+0.1	+1.5	▲0.3	+0.6	▲1.1	+2.8	+1.1	▲1.0	+0.7
中国人民幣	7.456	+5.3	+0.67	+0.33	+0.76	+0.50	+0.48	+0.40	+0.54	+0.55	+0.05	+0.39

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

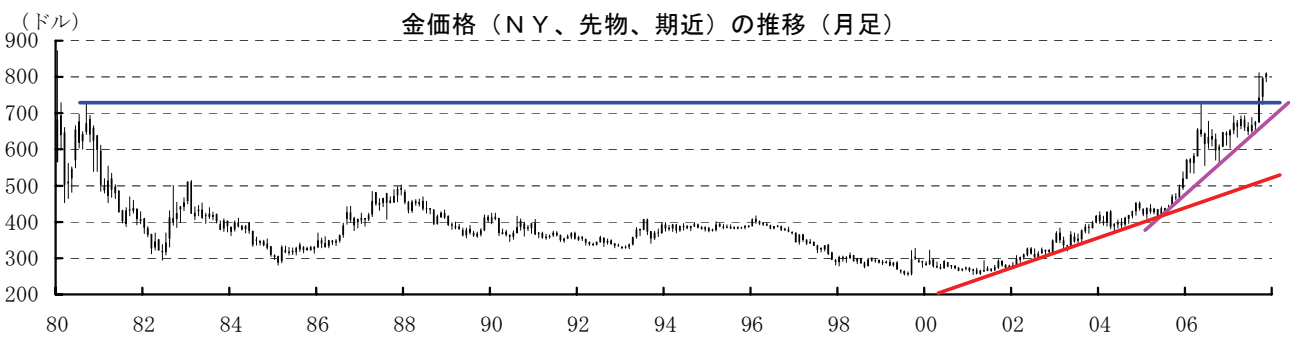
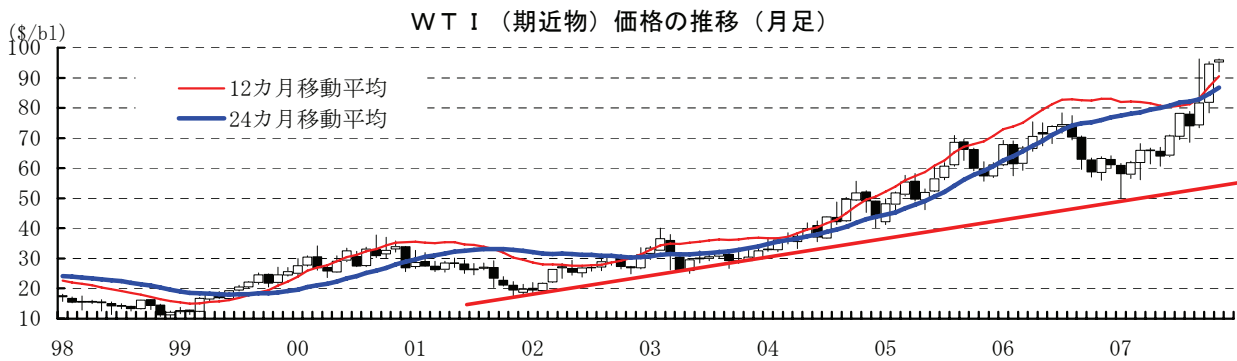
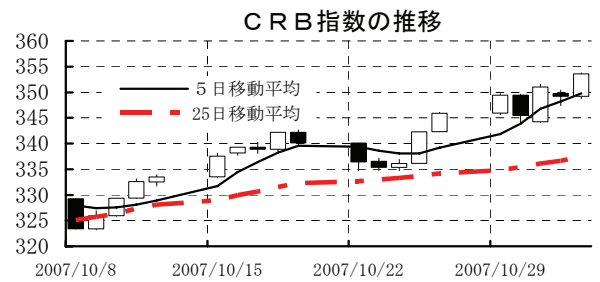
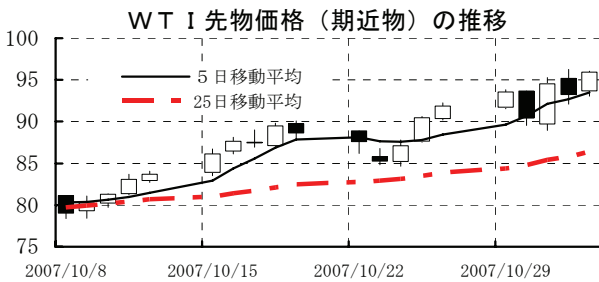


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	95.93	+65.7	+19.8	+4.4	▲2.6	+10.4	+10.7	▲5.3	+10.3	+15.8	+5.9	+3.7
北海ブレント	92.08	+59.1	+19.0	+3.8	+0.6	+5.0	+7.9	▲5.7	+8.9	+14.5	+4.0	+5.8
ドバイ	84.52	+48.9	+17.0	+2.3	▲2.1	+5.2	+4.8	▲3.3	+10.8	+8.5	+5.6	+4.5
OPECバスケット	87.61	+61.5	+17.3	+3.3	+0.7	+5.5	+6.7	▲3.9	+11.0	+10.6	+5.3	+4.0
金 (NY)	808.5	+28.8	+10.8	+3.1	▲3.3	▲1.5	+2.5	+1.3	+9.9	+7.1	+2.0	+2.6
銅 (NY)	331.75	+1.0	▲10.3	▲6.0	▲4.2	+1.8	+5.8	▲6.6	+6.4	▲4.5	▲2.3	▲0.5
アルミ (NY)	117.00	▲7.1	+7.3	+4.2	▲3.3	▲4.4	▲0.7	▲7.3	+0.9	+3.0	+1.8	▲0.7
鉛 (LDN)	3711	+122.9	+5.6	+1.5	+15.7	+14.1	+16.7	+0.2	+8.7	+8.3	▲3.0	▲1.3
亜鉛 (LDN)	2769	▲35.0	▲9.7	▲4.5	▲1.6	▲9.3	+5.8	▲12.3	▲1.9	▲7.4	▲5.4	▲1.9
ニッケル (LDN)	32200	+1.3	+4.9	+1.3	▲3.8	▲21.3	▲13.1	▲5.2	+2.3	+5.1	+0.8	▲1.4
スズ (LDN)	16550	+63.9	+5.8	+0.5	+2.5	▲1.4	+16.5	▲4.8	▲0.3	+8.9	▲0.9	+1.1
銀 (NY、現物)	14.64	+16.2	+9.7	+10.6	+0.2	▲7.6	+3.6	▲6.1	+14.0	+5.3	▲2.1	▲2.1
プラチナ (NY、現物)	1459	+26.1	+8.2	+0.1	▲0.4	▲0.6	+1.3	▲1.7	+9.3	+4.5	+2.4	+1.1
小麦 (シカゴ)	778.50	+58.4	▲15.6	▲2.7	+6.5	+12.6	+8.2	+21.7	+22.4	▲14.0	▲0.2	▲6.5
大豆 (シカゴ)	274.00	+40.3	+4.2	▲1.4	+12.5	+5.7	▲5.9	+11.2	+15.2	+1.2	▲0.9	+0.5
コーン (シカゴ)	377.00	+9.4	+8.1	+1.3	+9.0	▲15.6	▲1.1	▲0.5	+15.1	+0.7	+5.5	+0.5
CRB	353.57	+14.9	+7.6	+2.2	▲0.4	+1.4	+2.6	▲4.7	+8.1	+5.2	+2.0	+1.7
JOC	145.39	+14.9	+1.2	+0.1	+1.4	+1.3	+2.0	▲2.6	+2.1	+0.2	+0.9	+0.3
日経商品指数 (17種)	154.15	+14.5	+3.0	+2.0	+0.3	+2.3	+3.2	▲4.6	+1.6	+3.1	+0.6	▲1.0
日経商品指数 (国際)	167.30	+32.3	+6.6	▲0.4	+0.1	+1.3	+3.3	▲1.9	+9.2	+5.0	+2.0	+2.5

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
直近値以外の単位は%。
OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。